

ミニプロジェクト

-政府への信頼度と評価の関係-

2023年1月

21期 西村洸祐

目次

1. テーマ、背景と目的
2. 二次データ
3. 仮説と使用データ
4. 集計
5. 修正仮説と枠組み
6. 分析
7. 結果
8. 考察
9. 提言と限界
10. 謝辞と参考

テーマ、背景と目的

使用データについて1

コロナに関する11カ国パネル調査

CAUCP_4waves_v2.tab

2022年2月8日作成

作成: Citizens' Attitudes Under Covid-19 Project (CAUCP)

<https://data.sciencespo.fr/file.xhtml?fileId=2028&version=13.1>

使用データについて2

2020年3月下旬のWave1

2020年4月のWave2、

2020年6月のWave3、

2020年12月のWave4、

4波にわたって収集(Webインタビュー)

研究テーマ

“評価者の政府(現与党)への信頼度は、
政府のコロナ禍中の政策への評価に影響するか？”

背景

政府に対する信頼度が低いと、内容の如何に関わらず評価者(生活者)は政策に対し低い満足度を示すのではないか？

信頼度の低い政府の政策

→低い期待度がそのまま政策評価に直結

→野党の政権だった場合の方が良い結果につながるのでは？という懷疑の発生



信頼できない政権が打ち出す政策は期待度が低い。政策の内容は、内容の如何に関わらず結果が目に見える形で出することは少ない。したがって政策の結果を確認する機会がなくなるため、政策への満足度は期待度に強く関連することになるのではないか？

低い満足度は政権の信頼を再び下げる要因になる。したがって低い信頼度は政策を出すたびに信頼を失い続ける負のスパイラルに陥りやすいのではないかと？

目的

政府に対する信頼度が低いと、内容の如何に関わらず評価者(生活者)は政策に対し低い満足度を示すのではないか？

→コロナ禍の対策への評価から評価者の傾向を把握し、コロナ対策以外も含む今後の政策決定に対し、政府に再現性のある提言を行う。

二次データ

二次データ-アメリカ

代	大統領	所属政党
42	William J. Clinton	民主党
43	George W. Bush	共和党
44	Barack Obama	民主党
45	Donald Trump	共和党
46	Joe Biden	民主党

出所)White house
<https://www.whitehouse.gov/about-the-white-house/presidents/>

代ごとに交互に政党が変わる

→二大政党が同等の勢力を持っており、政策の是非が選挙にそのまま反映されると言える

二次データ-イギリス

代	首相	政党
94,95	David Cameron	保守党
96,97	Theresa May	保守党
98,99	Boris Johnson	保守党
100	Elizabeth Truss	保守党

出所)Gov.uk
<https://www.gov.uk/government/history/past-prime-ministers>

2010年から与党は保守党のまま維持
→「当然の与党」と呼ばれる保守党
一強の体制であり、野党の勢力が弱い

二次データ-政策

三菱総合研究所「新型コロナウイルス対応施策 一覧」にて示された各国のコロナ対策をまとめると、左下図のようになる。

ロックダウン	外出禁止
ワクチン提供	交通機関閉鎖
隔離	強制検疫
物資支援	国境封鎖
無料検査	マスク義務化
店舗閉鎖	選挙延期

CAUCP_4waves_v2.tabでも、このような内容の是非を問う質問が存在する。



仮説と
使用データ

被説明変数/使用データ

被説明変数	被説明変数 (データ名)	内容	質問	尺度の段階
COVID-19	SATISCORr	コロナへの対処の満足度 (逆転項目)	政府のコロナウイルスへの対処方法への満足度はどれくらいか	4
Opposition	OPP	野党への期待度	野党が政権を握っていたら、危機への対処でより良い仕事をした可能性はどれくらいあるか	10

野党の強さについて

「野党への期待度」は、

**野党が与党に匹敵する勢力を持っている国(野党も強い国)と、
与党一強でほとんど政権が移動することがないような国(野党が弱い国)とでは
結果に大きな差が生まれる可能性が高い**

例えば、

**2000年から総選挙の度に与党が変わっているアメリカ(野党も強い国)と、
10年以上与党が変わっていないイギリス(野党が弱い国)**

国別に分析して結果の差を考察する

説明変数/使用データ

特性	説明変数	内容	質問	尺度の段階
評価特性 (Reliability)	B4_6r	政府への信頼度 (逆転項目)	あなたは政府をどこまで信頼しているか	4

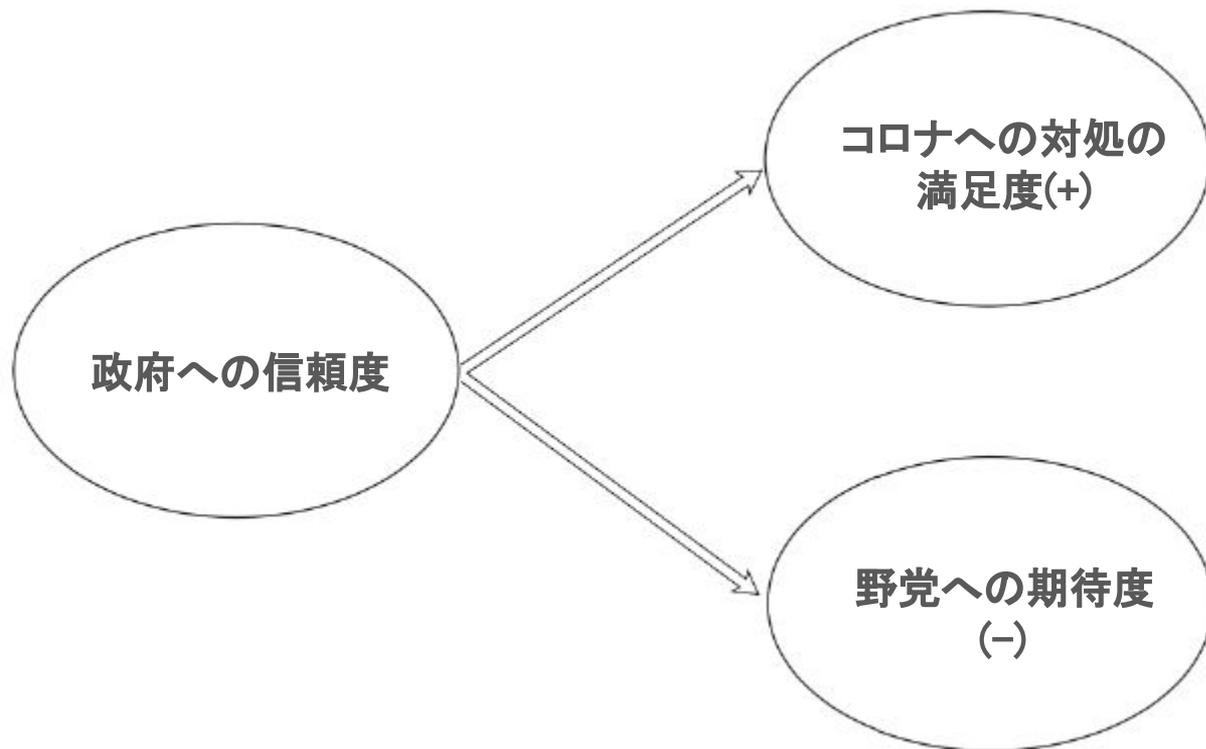
仮説番号

仮説	コロナ対策評価/C	野党への期待度/O
評価特性/R	Hcr	Hor

仮説

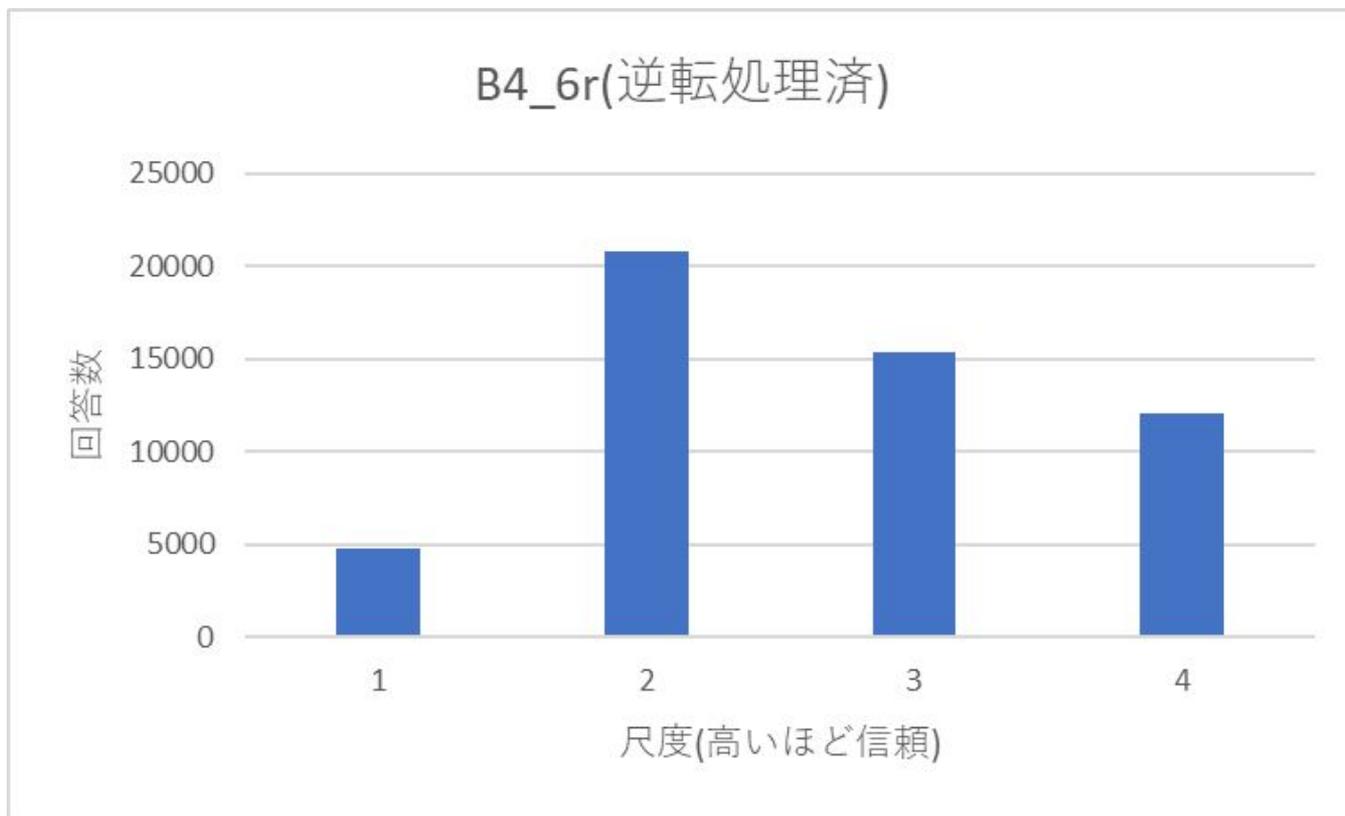
仮説番号	仮説
Hcr	政府への信頼度(民主主義への満足度含む)の高さはコロナへの対処の満足度の高さに正の影響を与える。
Hor	政府への信頼度(民主主義への満足度含む)の高さは野党への期待度の高さに正の影響を与える。

仮説の枠組み

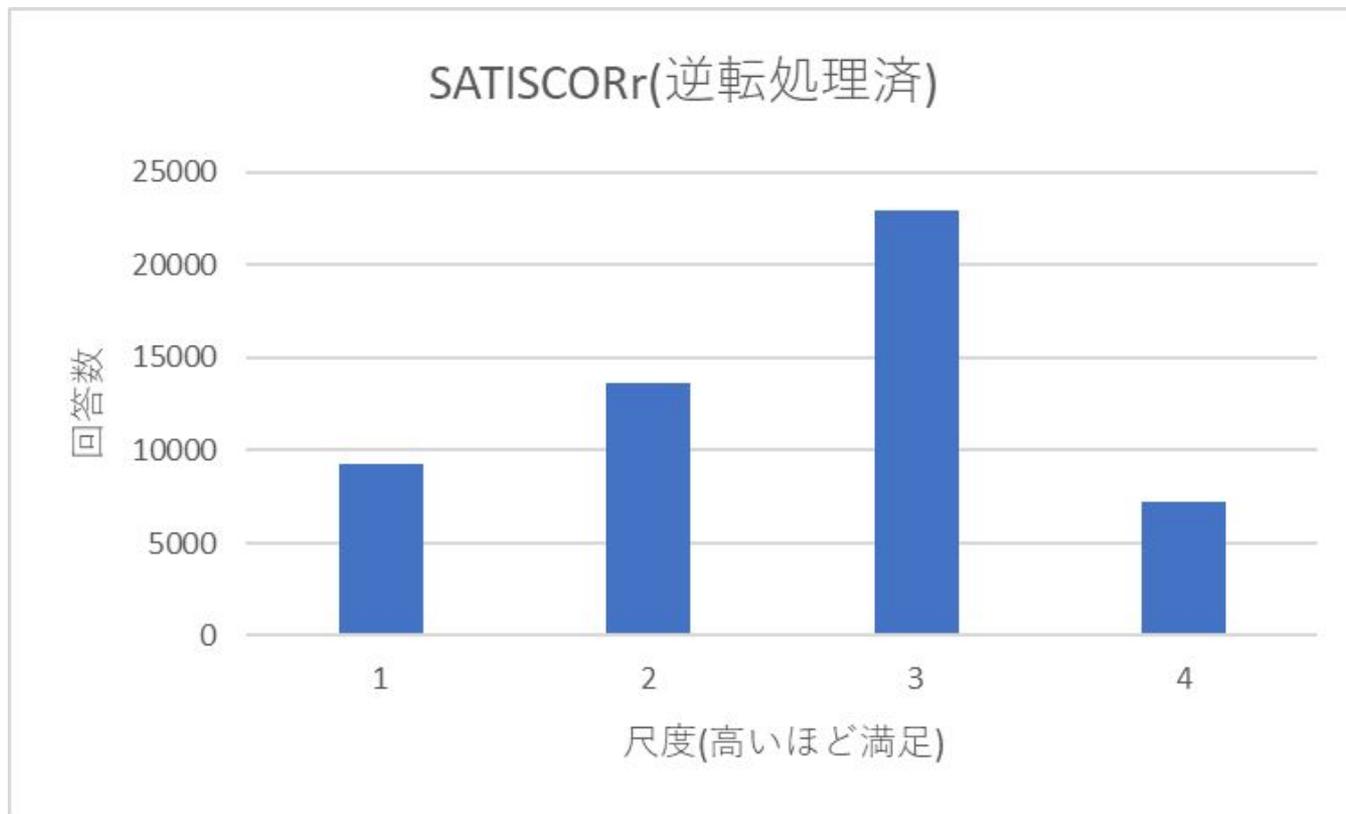


集計

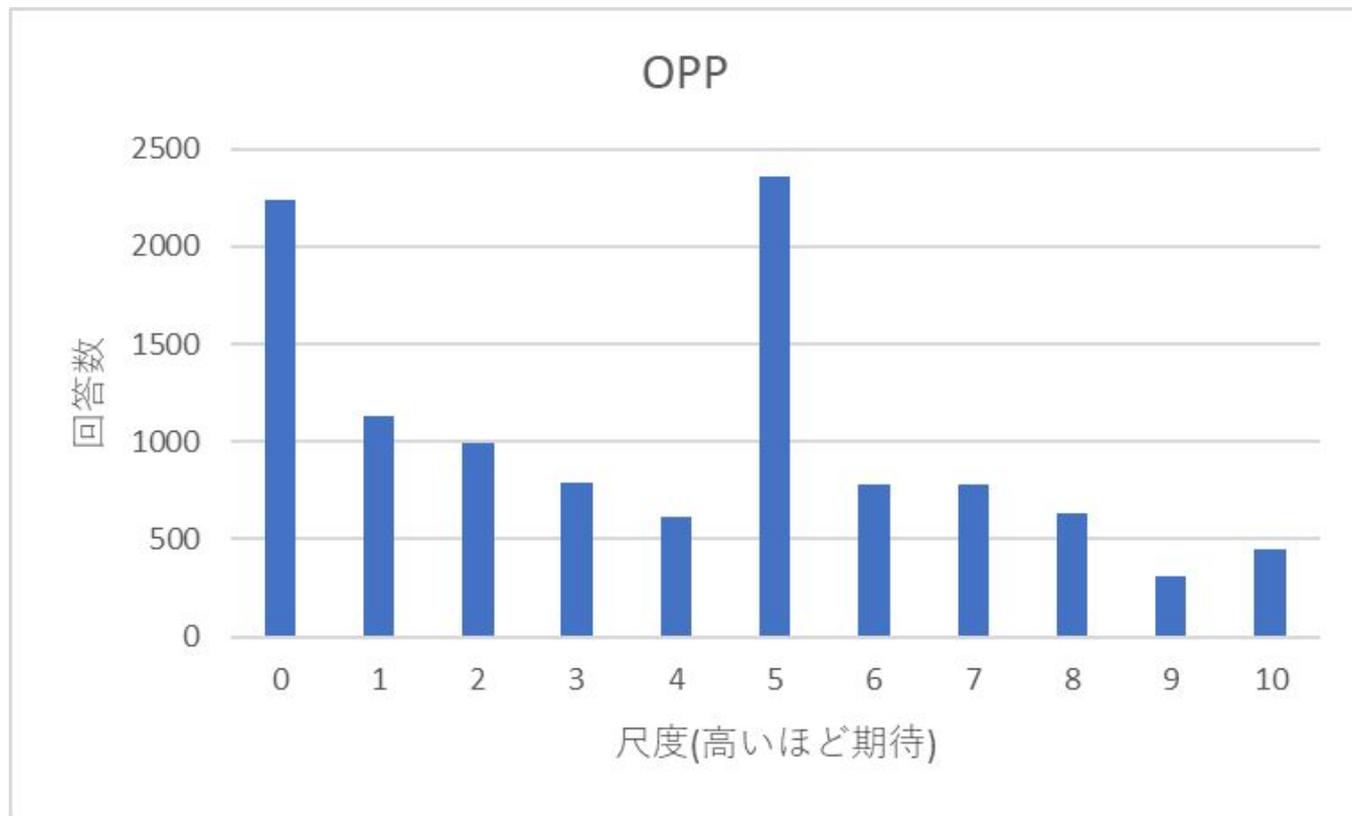
単純集計: 政府への信頼度



単純集計:コロナへの対処の満足度



単純集計:野党への期待度

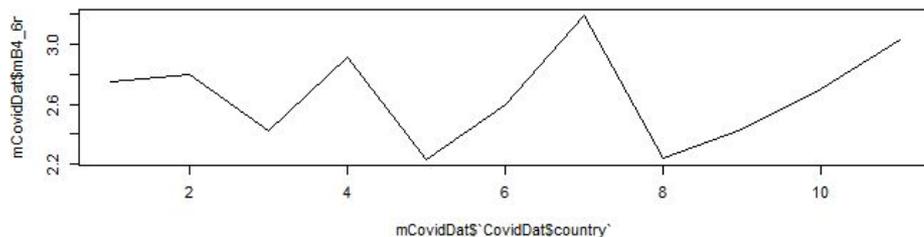


国別集計(欠損値除外)

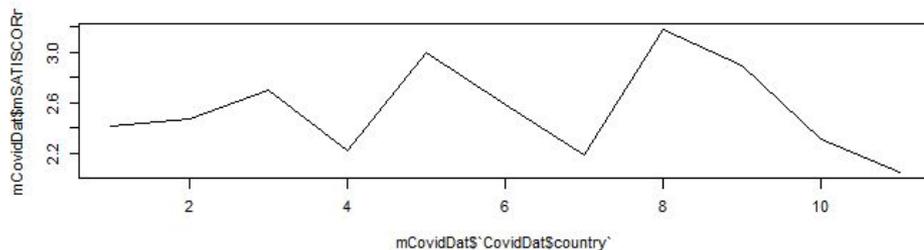
```
# A tibble: 11 × 4
  `CovidDat$country` mB4_6r mSATISCORr mOPP
    <dbl> <dbl> <dbl> <dbl>
1 1 2.75 2.41 4.25
2 2 2.79 2.47 3.64
3 3 2.42 2.70 3.45
4 4 2.91 2.22 3.49
5 5 2.23 2.99 3.39
6 6 2.60 2.59 4.00
7 7 3.19 2.19 4.81
8 8 2.24 3.18 3.41
9 9 2.43 2.90 NaN
10 10 2.70 2.32 NaN
11 11 3.03 2.05 4.53
```

OPPはスウェーデンとイギリスでは集計されていない

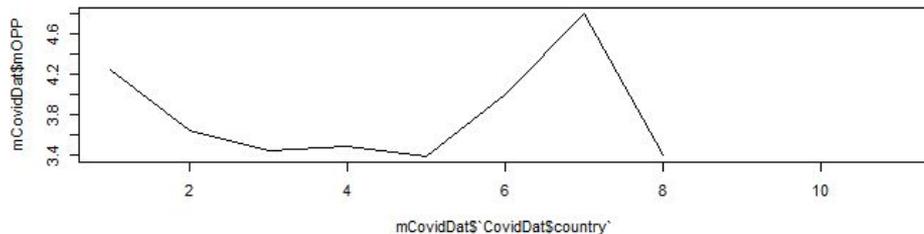
政府への信頼度



コロナへの対処の満足度の高さ



野党への期待度の高さ



分析

回帰分析: コロナへの対処の満足度

SATISCORr		全体	オーストラリア	オーストリア	ブラジル	ドイツ	フランス
切片	Estimate	4.34***	4.34***	4.06***	3.91***	4.35***	4.15***
	Std. Error	0.03	0.03	0.03	0.02	0.02	0.03
B4_6r	Estimate	-0.700***	-0.700***	-0.569***	-0.499***	-0.729***	-0.518***
	Std. Error	-0.01	-0.01	-0.01	-0.01	-0.01	-0.01
	R-squared	0.47	0.47	0.39	0.32	0.56	0.31
	N	4056	4056	4021	7606	8144	4005
SATISCORr		イタリア	ニュージーランド	ポーランド	スウェーデン	イギリス	アメリカ
切片	Estimate	4.32***	4.31***	4.49***	3.72***	3.82***	3.65***
	Std. Error	0.04	0.05	0.03	0.04	0.03	0.05
B4_6r	Estimate	-0.668***	-0.665***	-0.585***	-0.338***	-0.558***	-0.529***
	Std. Error	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02
	R-squared	0.45	0.42	0.34	0.13	0.24	0.27
	N	3042	3036	4008	3998	8054	3028

***:0.1%水準で有意

すべての国で0.1%水準で有意

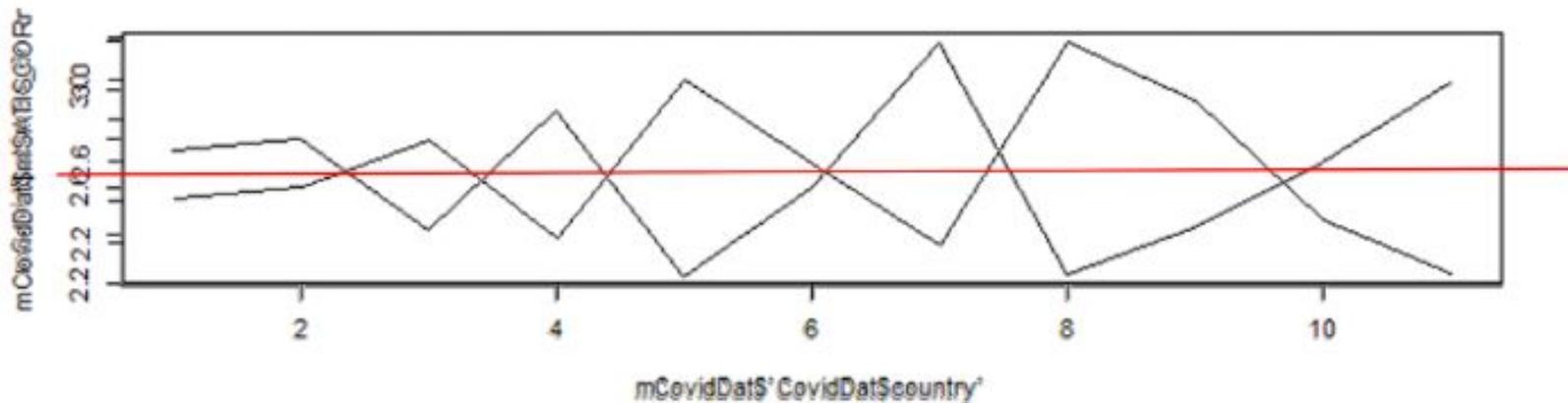
回帰分析:野党への期待度

OPP		全体	オーストラリア	オーストリア	ブラジル	ドイツ
切片	Estimate	0.75***	-0.55	0.31	2.41***	0.00
	Std. Error	0.08	0.29	0.32	0.16	0.19
B4_6r	Estimate	1.13***	1.68***	1.17***	0.43***	1.19***
	Std. Error	0.03	0.10	0.11	0.06	0.06
	R-squared	0.13	0.23	0.11	0.02	0.16
	N	11081	1014	1003	2015	2007
OPP		フランス	イタリア	ニュージーランド	ポーランド	アメリカ
切片	Estimate	1.10***	-0.42	0.80**	0.05	1.48***
	Std. Error	0.22	0.26	0.30	0.25	0.35
B4_6r	Estimate	1.000***	1.69***	1.30***	1.45***	1.0***
	Std. Error	0.09	0.10	0.09	0.10	0.11
	R-squared	0.11	0.24	0.16	0.16	0.08
	N	1011	1017	1014	1000	1000

***:0.1%水準で有意

すべての国で0.1%水準で有意

国別集計グラフ_B4_6r+SATISCORr



政府への信頼度の国別集計グラフとコロナへの対処の満足度の国別集計グラフを重ねた図

赤直線を軸として線対称に近い形をとっている

結果

結果_コロナへの対処の満足度

仮説番号	仮説	国	結果
Hcr	政府への信頼度(民主主義への満足度含む)の高さはコロナへの対処の満足度の高さに正の影響を与える。	オーストラリア	負で採択(0.1%水準)
		オーストリア	負で採択(0.1%水準)
		ブラジル	負で採択(0.1%水準)
		ドイツ	負で採択(0.1%水準)
		フランス	負で採択(0.1%水準)
		イタリア	負で採択(0.1%水準)
		ニュージーランド	負で採択(0.1%水準)
		ポーランド	負で採択(0.1%水準)
		スウェーデン	負で採択(0.1%水準)
		イギリス	負で採択(0.1%水準)
		アメリカ	負で採択(0.1%水準)

結果_野党への期待度

仮説番号	仮説	国	結果
Hor	政府への信頼度(民主主義への満足度含む)の高さは野党への期待度の高さに正の影響を与える。	オーストラリア	正で採択(0.1%水準)
		オーストリア	正で採択(0.1%水準)
		ブラジル	正で採択(0.1%水準)
		ドイツ	正で採択(0.1%水準)
		フランス	正で採択(0.1%水準)
		イタリア	正で採択(0.1%水準)
		ニュージーランド	正で採択(0.1%水準)
		ポーランド	正で採択(0.1%水準)
		アメリカ	正で採択(0.1%水準)

考察

考察_コロナへの対処の満足度

- ・政府への信頼度が高いと、国に関係なくコロナへの対処の満足度は低下するという仮説とは逆の結果が得られた。
- ・ここから、政府への信頼度はコロナへの対処の満足度に引き継がれないことが分かった。

今回の結果の理由は、「コロナへの対処は国別で大きな差が無い」ことであると考えられる。

二次データ-政策_再掲

三菱総合研究所「新型コロナウイルス対応施策 一覧」にて示された各国のコロナ対策をまとめると、左下図のようになる。

ロックダウン	外出禁止
ワクチン提供	交通機関閉鎖
隔離	強制検疫
物資支援	国境封鎖
無料検査	マスク義務化
店舗閉鎖	選挙延期

CAUCP_4waves_v2.tabでも、このような内容の是非を問う質問が存在する。

政策のバリュエーションには限界があり、強制力は違えど各国が同じような政策を行っていると言える。

考察_コロナへの対処の満足度_2

政策の満足度は、(事後評価) - (事前期待)で表せる。
コロナの場合は阻止した便益損失の総量(G)を期待し、評価する。

- (1) 事前期待 > 事後評価 = 不満足
- (2) 事前期待 = 事後評価 = 当然
- (3) 事前期待 < 事後評価 = 満足

期待を上回れば満足、下回れば不満足、同じなら当然と考える。
事前期待と事後評価の(G)の絶対値が大きいほど、満足/不満足度が高まる

考察_コロナへの対処の満足度_3

- (1) 事前期待 $>$ 事後評価 = 不満足
- (2) 事前期待 = 事後評価 = 当然
- (3) 事前期待 $<$ 事後評価 = 満足

コロナに対する政策は各国で大きな差がない
→ 事後評価(便益)に大きな差がないと言える

故に、事前期待が大きいほど不満足に近づく。
逆に、事前期待が小さいほど満足に近づく。

考察_コロナへの対処の満足度_4

- (1) 事前期待 > 事後評価 = 不満足
- (2) 事前期待 = 事後評価 = 当然
- (3) 事前期待 < 事後評価 = 満足

例えば、コロナによって各国が防いだ便益損失の総量(G)を5とする。
事前期待が10の国の満足度は $(5) - (10) = -5$ である。

事前期待が2の国の満足度は $(5) - (2) = 3$ である。

事前期待(=政府への信頼度)が高いほど、満足度が下がる。
→ 国に関係なく似たような政策しか打ちようのない事態に直面した場合は、
政府への信頼度が高いと政策の満足度低下に繋がりがやすい

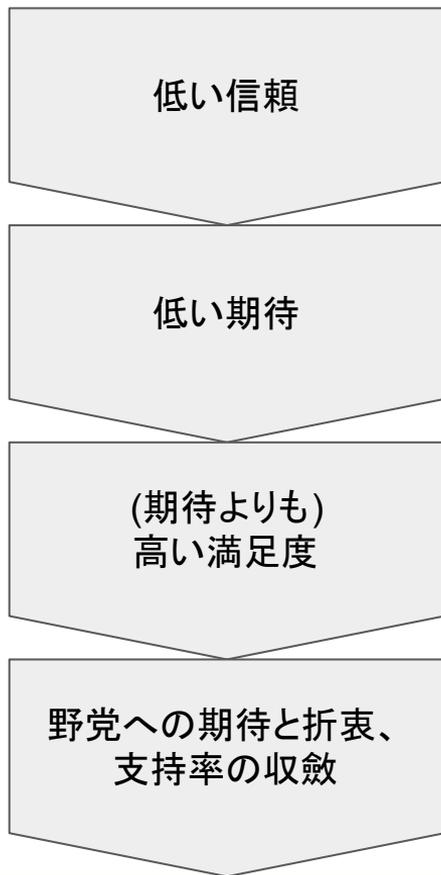
考察_野党への期待度

政府への信頼が高いと、国に関係なく野党への期待度も高まるという仮説に反する結果が得られた。

コロナへの対処の満足度に関する考察と同様に、政府への信頼が高いと政策に関しては満足度が低くなりやすい。したがって他政党の行う政策に期待感を寄せやすくなるのだと考えられる。

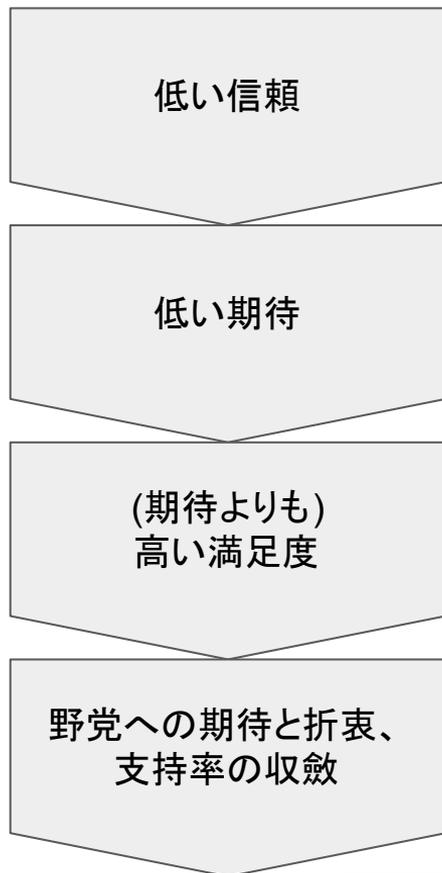
つまり、政府への信頼が高い状態でコロナのような国別で対策に大きな差が出にくい緊急事態が発生すると、政権が揺らぐ可能性が高まると言える。

考察まとめ_1



コロナ対策のような**国別で対策に大きな差が出ないような政策は、政府への信頼度が高いほど期待感が高まり、結果政策の満足度低下に繋がりがやすい。逆に信頼度が低いほど政策の満足度は高くなりやすい。**

考察まとめ_2



コロナ対策のような国別で対策に大きな差が出ないような政策は、政府への信頼度が高いほど期待感が高まり、結果政策の満足度低下に繋がりやすい。逆に信頼度が低いほど政策の満足度は高くなりやすい。

故に、同様の政策を打ち出したとしても、

信頼されていない政府は、高い満足度を得て信頼を勝ち取ることができる可能性がある。

逆に信頼されている政府は、不満を抱かれ信頼を失ってしまう可能性がある。

提言と限界

提言

コロナ対処は、一般化すると

「国別で対策に大きな差が出にくい緊急事態」である。

これに対し

信頼**されている**政府は、

- ・偏向報道されないよう政策の伝わり方に注意を配る
- ・各国が行う対策を比較検討した上で失敗しないよう政策を実行する
→「堅実な政策の実施」
- ・この機会を活用し支持率を上げることを対策の念頭に置かない

など、「満足度と信頼を少しでも維持する」ことを念頭に堅実な政策を行う必要がある。

リスクを負ってチャレンジングな政策を実行すると、失敗した際に致命傷になる恐れがある。

信頼されている政府にとってはこのような事態では信頼を失いやすいため、次期選挙まで耐え忍ぶための政策選択を行うことになることが予想される。

提言

コロナ対応は、一般化すると

「国別で対策に大きな差が出にくい緊急事態」である。

信頼**されていない**政府は、

- ・政策の効果を広く宣伝する
- ・有権者の満足度を向上させ支持率を上げる機会であるから、積極的に政策を立案、実行する
- ・差が出にくい分チャレンジングな政策にも挑戦する

など、「満足度と信頼をこの機会に獲得する」ことを念頭に積極的な政策を行うとよいと言える。

研究の限界と本論からの考察

10年以上政権を握る政党が変わっていない日本のような与党一強の国は、本データの中ではイギリスのみであった。

しかしOPP(野党への期待度)のデータが収集されておらず、分析を行うことができなかった。

しかしながら今回の結果から、与党の勢力が強い場合は自動的に現政権が「信頼されている政府」となり、満足度を少しでも維持するために挑戦的な政策を打てなくなる可能性が高い。

謝辞と参考

謝辞

本プロジェクトを行うにあたってデータを収集公開したBrouard, et al.(2020)に
この場を借りてお礼申し上げます。

参考

【論文】

• Brouard, Sylvain, Martial Foucault, Elie Michel, Michael Becher, Pavlos Vasilopoulos, Pierre-Henri Bono, and Nicolas Sormani (2022), " 'Citizens' Attitudes under Covid19' , a Cross-Country Panel Survey of Public Opinion in 11 Advanced Democracies," Scientific Data, 9 (1), 108. (参照:2022-12-20)

【webサイト】

• Gov.uk「Past Prime Ministers」

<https://www.gov.uk/government/history/past-prime-ministers> (参照:2022-12-20)

• White house「Presidents」

<https://www.whitehouse.gov/about-the-white-house/presidents/> (参照:2022-12-20)

• 三菱総合研究所「新型コロナウイルス対応施策 一覧」

https://www.mri.co.jp/knowledge/column/covid-19/dia6ou000001y4gxatt/Measures_australia_20200929.pdf (参照:2022-12-20)

参考

【分析ソフト】

・R Core Team (2018). R: A language and environment for statistical computing. R Foundation for Statistical Computing, Vienna, Austria.

<https://www.R-project.org/>